

中宮北小だより

～校長室より～

令和2年1月7日（火）
第10号
枚方市中宮北町4番1号
枚方市立中宮北小学校
校長 中田祐之(まさゆき)

あけましておめでとうございます

令和2年を迎えました。保護者の皆さまにおかれましては、旧年中は本校の教育活動の推進にかかわり、多大なるご支援、ご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

今年度も、残すところ約3ヶ月となりましたが、所属する学年において児童自らが「確かな学力を身につけ、思いやりの心を持ち、たくましく生きる力」を身につけられるように教職員一同が力を合わせて取り組んでまいります。

昨年に続き本年も変わらぬご支援、ご協力をいただきますように、よろしく願いいたします。

学校は14日間の冬休みを終え、3学期の始業式を迎えました。3学期は今までの総まとめを行い、たくわえた力を「将来」へ向けて、発揮させて欲しいと思います。

暦の上での「大寒」も間近です。1年のうちで一番寒さの厳しい時期に入ります。本格的な冬がやってきます。

インフルエンザ等の感染症が流行する時期になります。手洗い、うがいの励行などで感染予防に気をつけてほしいと思います。学校でも、児童の健康管理に注意しながら、教育活動を進めてまいります。

3学期は3つの学期の中で一番短く、授業日数は6年生では49日になります。よく「1月は行く、2月は逃げる、3月は去る」と言われるように、月日が瞬く間に過ぎていく感があります。しかしこの学期は1年間のまとめの学期、次年度への準備の学期でもあり大変重要な意味があります。充実した毎日を過ごしてもらいたいと思います。



阪神淡路大震災の教訓

阪神淡路大震災から25年が過ぎようとしていますが、あの時の教訓は大切なものだと思います。平成7年1月17日午前5時46分、淡路島北部を震源とする阪神淡路大震災が発生し国内史上初の震度7を観測しました。電気・ガス・水道などのライフラインが途絶え、31万人以上の人々が避難生活をおくりました。

しかし、震災直後から自主的な支援が始まり多い時には一日に2万人の人が活動しました。この年は『ボランティア元年』とも呼ばれています。

これからも、震災当時の様子を話題にすることで、防災に関する意識を高めてもらえたらと思います。

1月17日



一年の計は元旦にあり

この言葉では、1年間の計画は、その年の初めに決めておくことが良いと示しています。つまり、どんなことも、最初の計画が大切で、しかも早くやったほうが良いという教えです。しっかりとした計画の無いところでは、進歩や向上が十分には達成できません。みなさんも、卒業や進級に向けて、まず、しっかりとした計画をたててください。そして、その後は、実現に向けて努力を続けてください。その努力を続ける中で、向上し、飛躍していくはずです。まず、計画をたてて、そして、実行してください。

今年の干支は『子（ね）』です

今年は『子（ね）年』です。十二支は子（ねずみ）から始まりますが、どうしてネズミが最初なのでしょう。

昔々、ある暮れのこと。神様が動物たちにお触れを出しました。「元日の朝、私のところへ出かけてきなさい。最初に到着したもののから12番目のものまでを、1年交代でその年の大将にしてあげよう。」

動物たちは、自分が1番になるぞとはりきっていました。ところが、ネコは話を聞きもらしてしまい、ネズミにたずねます。するとネズミはわざと1日遅れの日付を教えてやり、ネコはそれを真に受けて帰っていきました。

元日となり、足の遅いウシが誰よりも早く夜明け前に出発しました。すると、牛小屋の天井でこれを見ていたネズミが、こっそりウシの背中に飛び乗りました。そんなこととは知らないウシが神様の家に行ってみると、まだ誰も来ておらず門も閉まったまま。自分が1番だとウシは喜び、門が開くのを待っていました。やがて朝がきて門が開いたとたん、ウシの背中からネズミが、とび降り、ネズミが1番となってしまいました。残念ながらウシは2番となり、それからトラ、ウサギ、タツ、ヘビ、ウマ、ヒツジ、サル、トリ、イヌ、イノシシの順で到着しました。

1日遅れで出掛けたネコは番外となり、それ以来、ネズミをうらんで追いまわすようになったそうです。



松（まつ）について

お正月には、門松や松の生け花が飾られます。これは、松が長寿であり、その緑色が、おめでたいものとされてきたからです。

松の語源としては、松は古くから神の宿る神聖な木とされていて、神が木に宿るのを待つところから「待つ」＝「松」になったとも考えられています。また、おめでたいものの印である「松竹梅」の筆頭にも、松が示されています。

松の品種は多く全世界では約100種があるとも言われています。門松などの松飾りの飾られている期間は地域によって異なりますが、元日から1月7日までの地域と、1月15日までの地域があります。この期間を松の内と呼びます。



* 小学校のホームページには、カラー版の『中宮北小だより』を掲載しています。